

日経気候変動指数の定期見直しについて

日本経済新聞社は、日経平均気候変動 1.5°C目標指数（日経気候変動指数）の定期見直しの結果、以下の通り採用、除外を実施します。

実施日	採用銘柄	除外銘柄
10月31日	3099 三越伊勢丹ホールディングス 5831 しずおかフィナンシャルグループ 6273 SMC 6594 日本電産 7741 HOYA 9101 日本郵船	該当なし

日経気候変動指数は、日経平均株価をベースに、化石燃料の売上比率など一定の基準で銘柄を除いたうえで、温室効果ガス（GHG）排出量に応じて構成銘柄のウェイト（構成比率）を調整した指数で、指数全体の GHG 排出量を日経平均に比べて 50%減らし、かつ年 7%ずつ削減していくのが特徴です。EU が定めたパリ協定適合ベンチマーク（PAB）で、米ウィルシャーと共同で開発を行いました。毎年 4 月末と 10 月末に定期見直しを行うルールで、本年 5 月 30 日の公表開始後、今回が初めての見直しとなります。指数値や構成銘柄など日経気候変動指数に関する詳しい情報は、専用ページで提供しています。

「日経平均気候変動 1.5°C目標指数」専用ページ

<https://indexes.nikkei.co.jp/nkave/index/profile?idx=nk225c15>